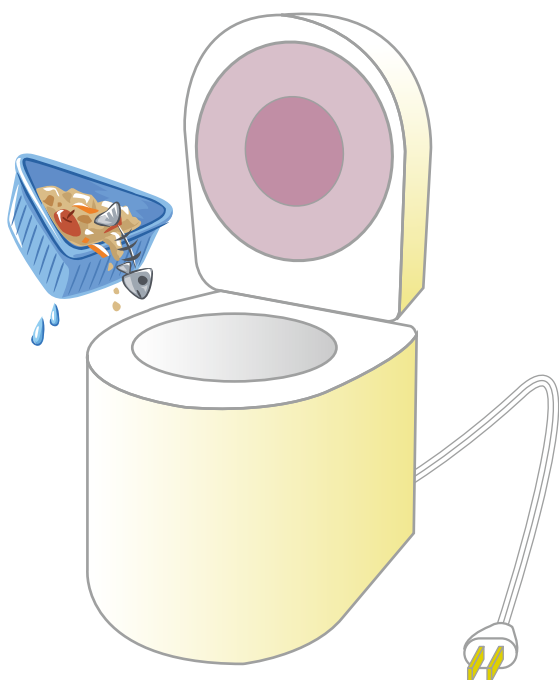


## いろいろなごみ処理機

### 電気式生ごみ処理機

家庭用電源を利用して、生ごみを処理する機械です。  
生ごみを水切りして処理機に入れることで、生ごみを自動で<sup>かくはん</sup>攪拌、乾燥し、減容します。  
有機肥料(堆肥の素材)として利用できます。



#### 使用方法 / 乾燥式の場合

1. 処理機に生ごみをよく水切りして投入します。

※メーカーや機種によって、使用方法が異なる場合があります。それぞれの使用説明書をご覧ください。



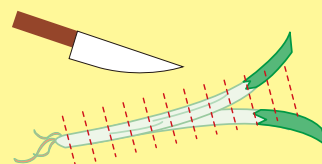
2. ふたをして処理機が運転を開始し、生ごみを攪拌し、処理します。

3. 概ね2時間～3時間程度で処理されます。

4. できた処理物は、肥料素材として利用ができます。

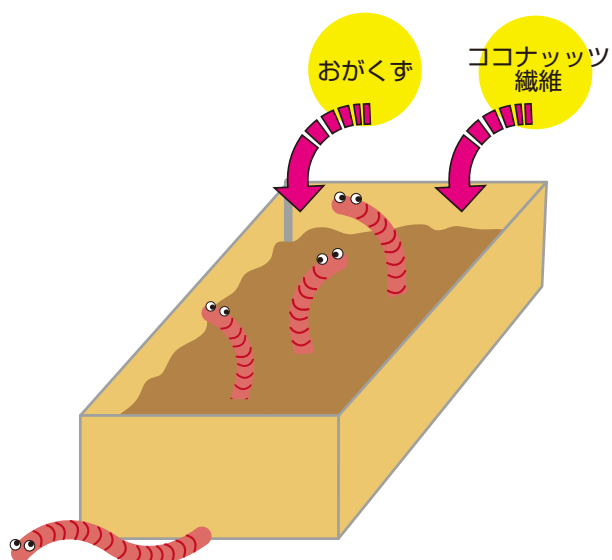
#### 生ごみ投入のポイント

大きな生ごみは、細かくし、  
いろいろな種類の生ごみと  
一緒に処理しましょう。



#### その他にも

### ミミズを使ったコンポスト



ミミズの住処となる箱に、基材(おがくず・ココナッツ繊維など)と有機物を好んで食べる種類のミミズを投入します。  
ミミズや微生物の働きで生ごみが分解されます。

### 手動式生ごみ処理機



処理機の中に、おがくずなどの基材を入れてかきまぜます。  
微生物の働きで、生ごみが分解されます。電気を使わないので、  
経済的で環境にも優しいです。